

～ 自衛隊から始まり漁師に落ち着く ～
藤澤茂雄さん（新居浜市）

[所属]

多喜浜漁業協同組合 1976年生まれ



☆経営概況☆

小型機船底びき網漁業 使用漁船（4.93トン） 主な漁獲物（マダイ、ヒラメ、スズキ、タチウオ、エビなど）

☆ここがポイント☆

■漁業を始めたきっかけ

やはり、子供の頃から海の仕事が好きだったことが一番ですね。そう言いながら、最初の就職は関係（自衛隊入隊⇒カツオ漁船就職⇒林業関係就職⇒マダイ養殖会社就職）のないところから始まっていますが（笑）。

いろいろありましたが、偶然、妻の実家が漁業の盛んな多喜浜にあったことや、部外者（出身は大阪府）がなかなか入れないと思っていた漁業協同組合がウエルカムで受け入れてくれたことから、平成19年から漁師になりました。

■いきなり漁師はできない

漁業は簡単ではないですよ。見えない魚を相手に漁業をするのですから、どこの漁場に網を入れれば良いのか分かりません。仮に分かったとしても漁場は季節・時間・潮流天候などで、その都度変わります。組合や他の組合員さんから何かと教えてもらわなければ漁業で生活はできません。

どのような仕事でも、先生がいなければ成長しないのと同じです。漁師についても自分が身を以て経験していますから断言できます。

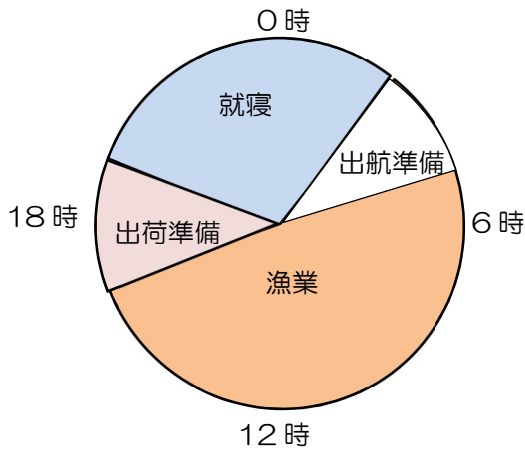


自慢の小型機船底びき網漁船です。



漁獲物を降ろします。今日はタチウオが獲れました。

1日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

漁師は体力勝負であること！

季節や天候の関係にも左右されますが、基本的に早朝からの操業となります。暑い日も寒い日も関係なく、沖に出て刻々と変化する漁場を求め移動していくには、体力が一番ですね。体力がないと気力も出ません。

毎週、土曜日の定休日には家族サービスしています。子供を連れて公園で遊んでいると癒されますね。ただ、1日が自由時間でなく、翌日の操業に備えて網の補修などを行っています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
		出 漁			休 み	出 漁



特大・大・中・小に選別します。



出荷用冷蔵庫に保管。本日の作業終了です。

☆これからの夢や目指すもの☆

多くは望みませんが、家族と普通に暮らせたらいいなと思う。漁師だけの話ではありませんが、漁業を続けるうえで健康には気をつかいます。

☆メッセージ☆

漁業に興味を持ったら港に来てください。そして、漁師が居れば遠慮しないで話しかけてください。忙しい時は無理ですが、時間の余裕があれば何でも話しますよ。

もし、本気で漁師になりたいのであれば、漁業の現場を見てください。漁船で沖へ連れて行ってあげますよ。